

～臨床情報・検体の研究利用に関するお願い～

研究課題名：カルニチン欠乏と心筋再分極時間の検討

研究機関名：日産厚生会玉川病院

研究責任者：透析センター 臨床工学科 砂川大伍

【研究の目的】

このたび、私たちは「カルニチンという栄養素と心臓の電気的な働き（心電図の変化）との関係」について研究を行うことになりました。

カルニチンは、脂肪をエネルギーに変えるために必要な栄養素です。心臓はたくさんのエネルギーを必要とする臓器であり、その中のエネルギーの一つのカルニチンという栄養素が不足すると、心臓の動きやリズム（不整脈）に悪影響を与える可能性があると考えられています。腎臓病や透析治療を受けている方では、加齢や食事制限、透析の影響などでカルニチンが不足しやすくなります。また、腎臓病の方は心臓の病気を合併しやすいことも知られています。

そこで本研究では、過去にみなさまが病院で受けた血液検査や心電図検査などのデータを利用し、カルニチンが不足している方と、そうでない方とで、心電図に違いがあるかを調べることを目的としています。カルニチンの不足と心電図異常の関係を明らかにすることで、透析を受けている患者さまの様々な不整脈を予防する方法の発見につながる可能性があります。今後の治療や予防に役立つ貴重な知見となることが期待されます。ぜひご協力ください。

【研究対象および方法】

この研究は、（日産厚生会玉川病院）倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2018年1月1日より2025年1月1日までに日産厚生会玉川病院において血液透析治療を行った外来患者様を対象とします。この間に透析治療をした方は300名ほどとなり、対象者に該当します。

方法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：病歴、診療の治療歴、各種検査結果など

【研究組織】

当院のみで行う研究です。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報とは削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また対象者の意思表示が困難な場合は、親族の方、あるいはそれに準ずる方を代諾者として下記までご連絡いただきたく思います。

【連絡先および担当者】

日産厚生会玉川病院 透析センター 臨床工学科 砂川大伍

電話 03-3700-1151 内線 5108